

梅雨の時期に関するお知らせ

大阪管区気象台は、「近畿地方は、7月8日頃に梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

近畿地方は、高気圧に覆われておおむね晴れています。向こう一週間は、山沿いや内陸部を中心に一時雨や雷雨となるところがありますが、引き続き高気圧に覆われやすくおおむね晴れる日が多い見込みです。

このため、近畿地方は、平年よりかなり早い7月8日頃に梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

1 近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	6月6日頃	7月19日頃
昨年	5月17日頃	6月27日頃

2 梅雨入りを発表した6月4日から7月7日までの降水量の合計

気象官署	降水量(ミリ)	平年値(ミリ)
彦根	370.5	232.8
アメダス地点		
柳ヶ瀬	311.5	294.4
今津	303.0	234.1
長浜	265.5	223.1
朽木平良	281.5	283.3
米原	371.0	243.6
南小松	433.0	291.8
近江八幡	350.0	239.5
東近江	348.5	225.7
大津	501.5	269.6
信楽	384.0	249.3
土山	333.5	239.8

(降水量の合計は速報値、平年値は1991～2020年の平均値です。)

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間程度あるいはその先までの天候の見通しをもとに、速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

問合せ先：彦根地方気象台 電話：0749-22-6142（平日 08:30～17:15）